

【大腸憩室出血に対する後方視的研究】

臨床研究へのご協力をお願い

【研究の目的】

大腸憩室出血に対する内視鏡治療としてバンド結紮法が主流になりつつあります。しかし、憩室出血に対してバンド結紮法を試みるも、経過中に再出血を来す症例をしばしば経験します。今回の研究では、大腸憩室出血に対するバンド結紮不成功例の要因を検討します。

【研究の方法】

2016年1月から2023年6月まで当院で大腸憩室出血に対する内視鏡治療として、バンド結紮法を施行した患者さんの治療成績を後方視的に検討します。

【研究の対象者】

2016年1月から2023年6月まで、当院で大腸憩室出血に対する内視鏡治療を行った127症例のうち、初回止血法としてバンド結紮法が試みられた症例26例を対象とします。

【研究に用いる情報・試料】

年齢、性別、出血部位、止血法、抗血栓薬内服有無、再出血有無、再出血の要因、内視鏡レポート

【個人情報の保護について】

診療情報を収集する際に、患者さん個人を特定する情報はすべて匿名化するため、個人情報は保護されます。

【利益相反について】

利益相反はありません。

【倫理審査について】

本研究は、原三信病院の「臨床研究倫理審査委員会」で審査され、実施について承認されています。

【研究へのご協力をお願い】

患者さんの診療情報を使用させていただくことにご理解とご協力を願います。研究成果は、医学の発展に役立つように学会や学術雑誌等で発表させていただきます。その際は患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

【診療情報の利用をご了承いただけない場合・お問い合わせについて】

ご自身（またはご家族）の診療情報を研究に使用しないでほしいと希望される場合は、研究への利用をいたしませんので、下記の「研究の問い合わせ先」までご連絡ください。また、本研究に関する研究計画書などの資料の閲覧希望やその他のお問い合わせの場合も、下記の「研究の問い合わせ先」までご連絡ください。

【研究の問い合わせ先、担当者】

研究責任者：原三信病院 消化管内科 氏名 原口 和大

連絡先：〔TEL〕092-291-3434（代表）

メールアドレス：kaz.7th.may@gmail.com

<相談窓口>

原三信病院 消化管内科 氏名 丸岡 諒平

連絡先：〔TEL〕092-291-3434（代表）